

濃州関所茶屋からのお知らせ

体験してみませんか 匠の技

～匠の技 体験工房～ 参加者募集

◆申込・照会先

濃州関所茶屋

(南春日町9-1 ☎23-9922)

※定員になり次第締め切ります。

※講師の都合により、日程が変更になる場合があります。

竹細工体験

竹細工で、すてきな一輪差しを作ります。

- ◆講師：石原文雄さん
(岐阜県卓越技能者)
- ◆日時：7月5日(土)・6日(日)、8月2日(土)・3日(日)
9月6日(土)・7日(日) 午前9時～正午
- ◆定員：各日5人
- ◆費用：300円(材料費)

折り紙教室

折り紙で季節の飾りや遊べる作品などを作ります。

- ◆講師：米光富雄さん
- ◆日時：7月6日(日)、8月3日(日)、
9月7日(日) 午後1時～3時
- ◆定員：各日10人(親子での参加大歓迎)
- ◆費用：100円(材料費)

季節に合わせた手芸教室

毎回違った小物を作ります(手まり、根付、グリーンティングカードなど)。

- ◆講師：足立幸枝さん
- ◆日時：7月13日(日)、8月10日(日)、
9月14日(日) 午前9時～正午
- ◆定員：各日10人
- ◆費用：100～500円(材料費)

円空彫体験

ノミを使って郷土ゆかりの円空仏を彫り上げます。

- ◆講師：足立鋼夫さん
(関市卓越技能者)
- ◆日時：7月20日(日)、8月17日(日)、
9月21日(日) 午前9時～午後3時
- ◆定員：各日3人
- ◆費用：1,000円(材料費)



「伝え」 1952年 墨、絹本

作品紹介シリーズ・33

関市立篠田桃紅美術空間

桃解き

ももとぎ

篠田桃紅美術空間

文字へのまなざし 「伝え」

横長の画面に左から「花下艸上」と書かれています。この言葉は、桃紅が好んで書く四字です。

随筆『墨いろ』の中で、「山深い、人の踏まない草の上の咲き静まった花で、春の空気がむなしさに満ちて、凝っているような「花下」にしたいと、出来そうも無いことを思う。その花は緋桃、燃え立つような緋色が重なって、桃源の無数の村々の先へ連なるかぐわしい草は、ももぐさ、いずれ若草など」と、書に託す想いを綴っています。

この作品は、完全に抽象の世界に移行する以前のものです。書の規範にとらわれることなく、文字を素材としながらも、桃紅の心にあふれる豊かな情景や色を描き出し、表現しています。

またこの作品は、防染材料にロウを使う「ろうけつ染め」の技法が用いられています。ロウで文字を書き、それを染液に浸した後、ロウを取り除くという手順ですが、表現方法においても、試行錯誤を繰り返して、新しい領域を求め続ける桃紅の姿が感じられます。

本展では、桃紅の転換期にあたる1950年代の文字表現を中心に、近年の文字作品とあわせてご紹介いたします。

休館日のお知らせ

7月1日～3日まで作品入れ替え作業のため休館します。

- ◆会期：6月29日(日)まで
- ◆入館料：高校生以上 300円
中学生以下 無料
- ◆休館日：月曜および祝日の翌日
- ◆開館時間：午前9時～午後4時30分
- ◆照会先：篠田桃紅美術空間 ☎23-7756